

つばき リニスピードジャッキ[®]

違いがわかるポイント&適用事例

静
か
ら
動
へ

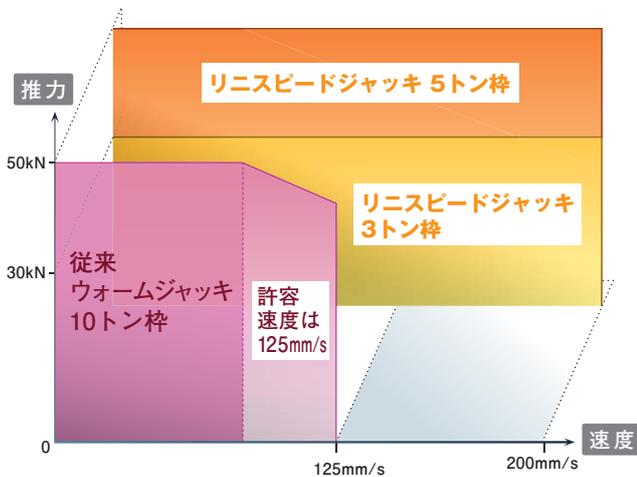
- 高速運転
- 高頻度運転
- 長寿命
- 低床構造

もっと速く、さらに使いやすい

高速運転

200 mm/s

従来形は最高速度125mm/sが限界です。
リンスピードジャッキは200mm/sでの
運転が可能で、推力制限がありません。



高頻度運転

100%ED可能

従来形の負荷時間率は
30%ED以下に制限されますが、
リンスピードジャッキなら
負荷時間率100%EDも可能です。

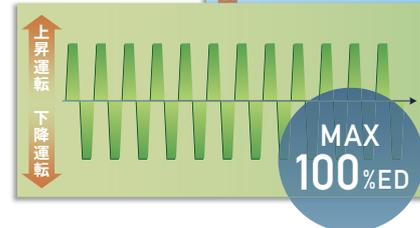
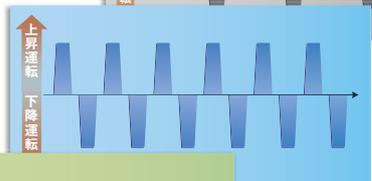
一般的なウォームジャッキ

6回/分 この場合の負荷時間率は
30%EDとなります。



リンスピードジャッキ®
を使うと

12回/分
この場合の負荷時間率は
50%EDとなります。



さらに条件次第で
24回/分
この場合の負荷時間率は
100%EDとなります。

※荷重・周囲温度・入力回転速度条件により許容負荷時間率が異なります。

気になる疑問にお答えします

Q

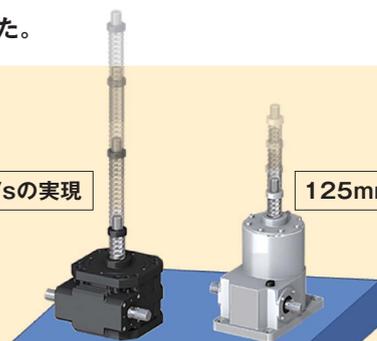
どのように200mm/sを実現したのですか？

A

ボールネジ、ギヤ、潤滑剤などを見直し3000r/min
の入力に対応できるようにして200mm/sを実現
しました。

200mm/sの実現

125mm/sの限界



気になる疑問にお答えします

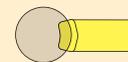
Q

なぜ、高頻度運転が可能なのですか？

A

同容量のジャッキより、ウォームサイズを上げ、面
圧を下げることで高速・高頻度運転による発熱を
抑えるようになっています。

従来形



S
J



面圧は
約1/8

心間は約2倍

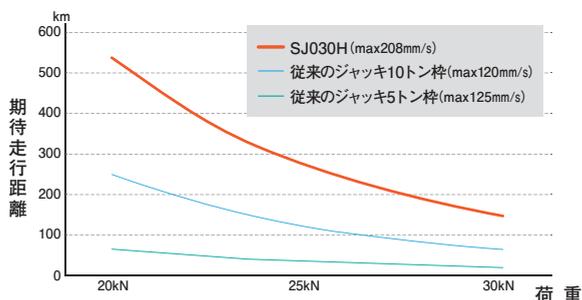
接触面積は約4倍

次世代のジャッキ

長寿命

8倍の耐久性

同一ネジ径の従来形と比較した場合、8倍程度の寿命が期待できます。



リンスピードジャッキ
許容推力3トン枠 (SJ030H) 荷重 20kN時 約550km

リンスピードジャッキなら約2倍!

従来のジャッキ
ボールネジタイプ10トン枠 荷重 20kN時 約265km

リンスピードジャッキなら約8倍!

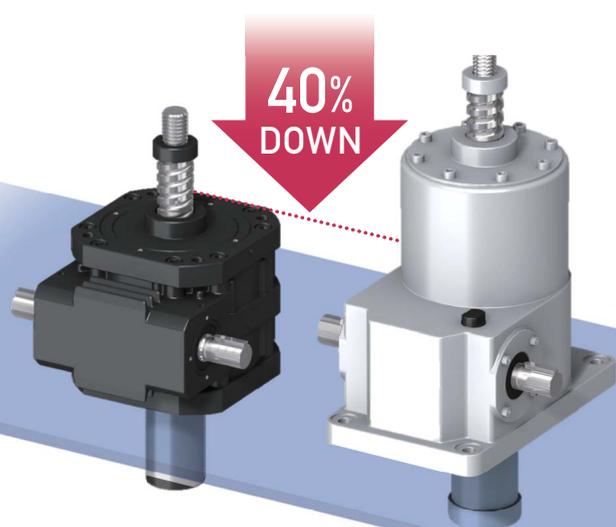
従来のジャッキ
ボールネジタイプ5トン枠 荷重 20kN時 約65km

低床構造

40%減

従来形より

リンスピードジャッキなら同等能力の従来形と比べて40%前後の低床化が図れます。



気になる疑問にお答えします

Q

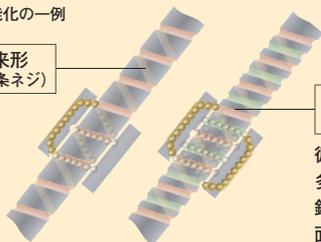
どのように長寿命を実現したのですか？

A

従来形に使用しているボールネジから、設計・材質・潤滑剤を見直し、高機能化による長寿命を達成しています。

■高機能化の一例

従来形
(一条ネジ)



リンスピードジャッキ
(二条ネジ)

循環する鋼球の数が多くなることで、鋼球1個当たりの面圧を下げられます。

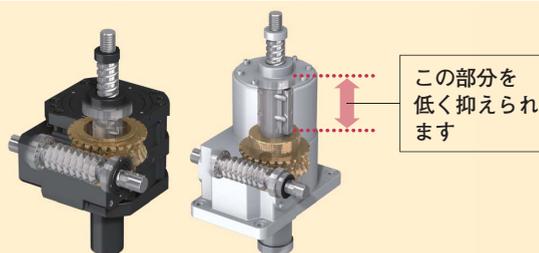
気になる疑問にお答えします

Q

どのように低床構造を実現したのですか？

A

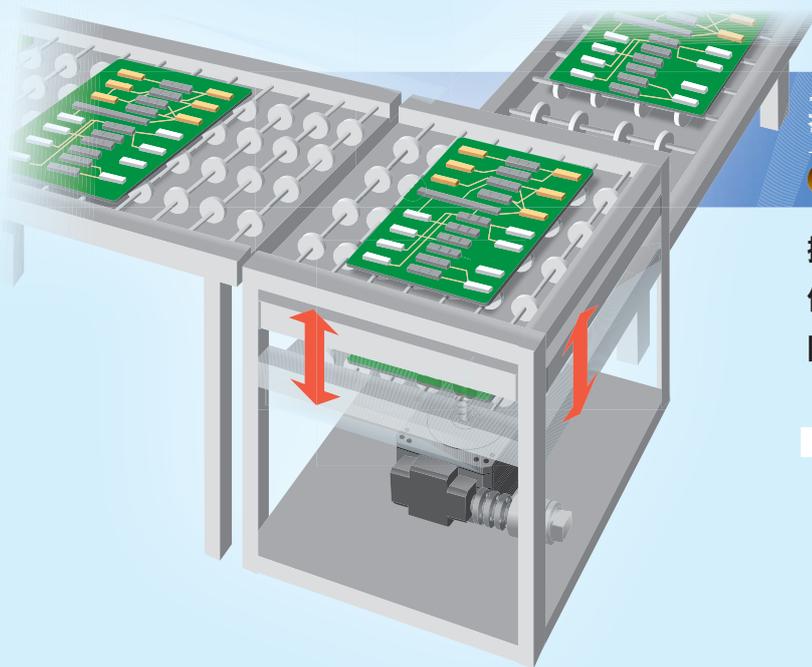
ウォームホイールの中にボールナットを配置しました。これによりボールナット分の高さを抑えることができます。



もっとQ&Aがご覧になりたい方はこちら <https://tt-net.tsubakimoto.co.jp>



リニスピードジャッキ®だから実現で



基板昇降搬送

高頻度 長寿命 低床性 サーボ運転

搬送ラインの方向転換を行う昇降装置です。
低床構造により、
限られた場所でも設置できます。

詳しくは動画で

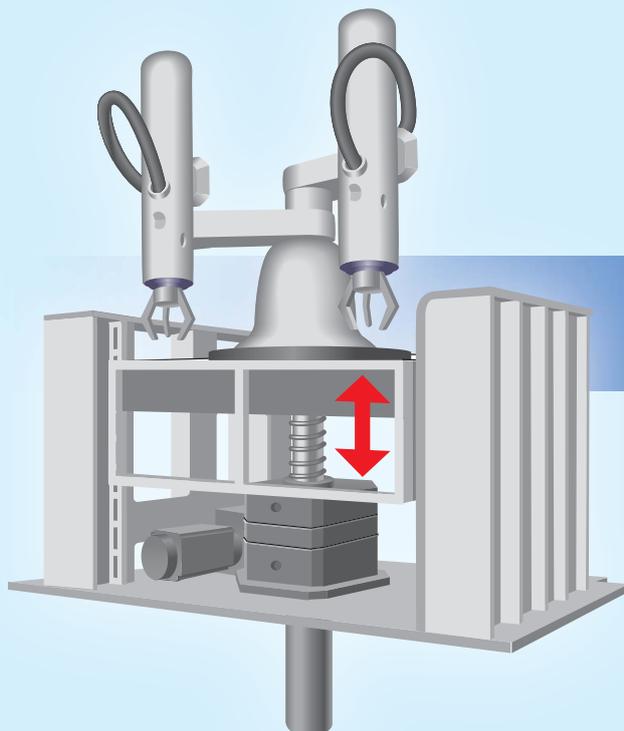
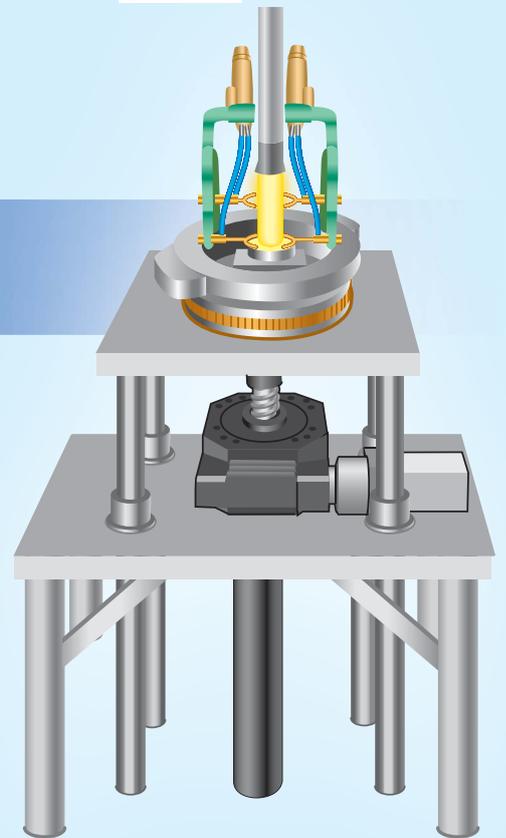


連続高周波焼入れ装置

高速 高頻度 長寿命 低床性

材料を高周波コイルの位置に昇降させ焼入れする装置です。
連続して流れてくる材料を素早く入替えます。
タクトアップや位置決め精度により、
生産性や品質の向上に寄与します。

詳しくは動画で



双腕ロボット昇降機

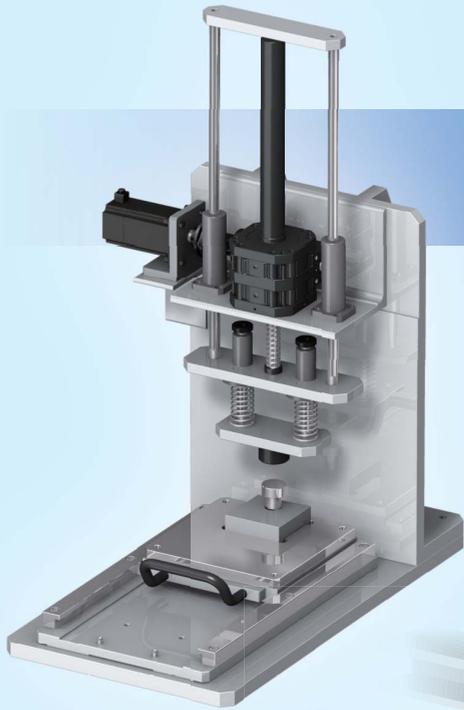
高速 低床性 サーボ運転

双腕ロボット本体を昇降させて、
Z軸方向の可動範囲を広げます。
サーボモータ駆動により、双腕ロボットとの
連動を容易にします。

詳しくは動画で



きた、高次元のアプリケーション



連続プレス圧入装置

高速 高頻度 低床性

部品を連続で圧入する装置です。
圧入時は衝撃をかけないように低速で押し込み、
圧入後は高速で戻り、生産性を向上させます。

詳しくは動画で

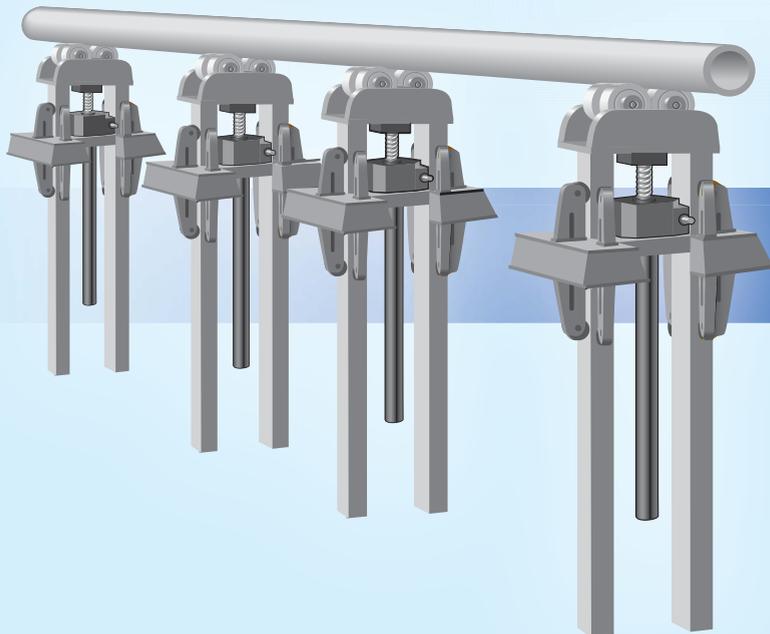
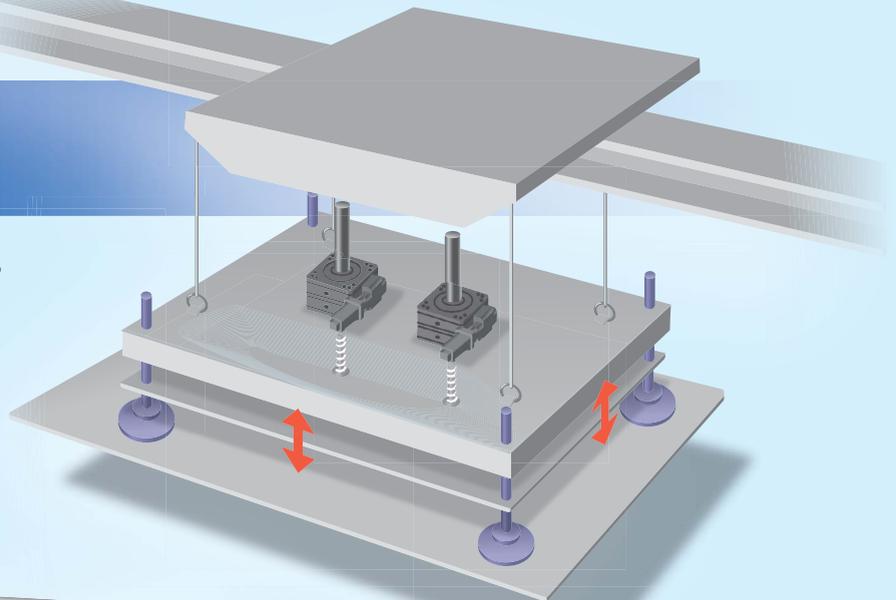


大形鉄板搬送装置

高速 サーボ同期

天井クレーンの吊上げ用途で使します。
高速運転を行うことで
作業時間短縮に貢献します。

詳しくは動画で



鋼管検査装置

高速 低床性

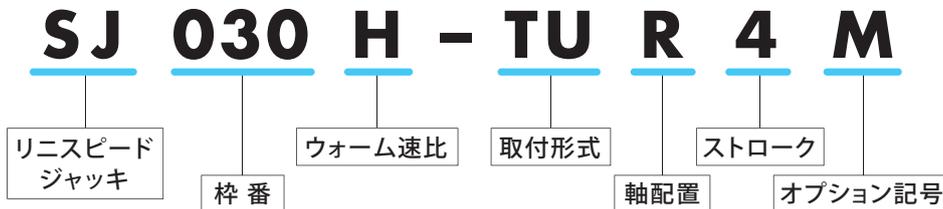
検査台の高さを調整します。
高速運転により、
段取替え時の作業時間を
短縮します。

詳しくは動画で



つばき リンスピードジャッキ®

■ 形番表示例



形番表示の詳細は
リンスピードジャッキカタログをご参照ください。



枠番	許容推力 (kN)	最高速度 (mm/s)	ストローク (mm)	オプション
SJ015H	15	208	100・200・ 300・400・ 500・600・ 800・1000・ 1200・1500*	出力系 スクリュー軸端 標準 クレビス軸端 (I) フランジ軸端 (M) 制御系 内部リミットスイッチ (K2/K4) ロータリエンコーダ (R) ポテンショメータ (P)
SJ030H	30			
SJ050H	50	200		

*SJ015Hのみストローク1500の設定はございません。

TT-net® は、つばき商品の総合技術サイトです。
TSUBAKI TECHNICAL net

図面ダウンロード

3D-CADデータ、DXF図面データ、PDF外形図のダウンロードが可能です。

取説

取扱説明書のダウンロードが可能です。

カタログダウンロード

各種カタログ・パンフレットのダウンロードが可能です。

製品情報

各製品の特長・仕様などが確認できます。

選定計算 リニパワージャッキ

選定条件の入力などからリニパワージャッキの使用可否を簡易的に計算できます。

セレクションガイド

要求機能などから最適なジャッキタイプの選択ができます。

<https://tt-net.tsubakimoto.co.jp> >>>



株式会社 椿本チエイン 大阪市北区中之島3-3-3 (中之島三井ビルディング)

お問合せは、お客様問合せ窓口をご利用ください。 TEL(0120)251-602 FAX(0120)251-603



つばきエコリンク®は、つばきグループが設定した
エコ評価基準をクリアした商品に付加されるマークです。

ホームページアドレス <https://www.tsubakimoto.jp>

■お願い このパンフレットに記載の仕様・寸法等は改良のため変更する場合がありますので、設計される前に念のためお問合せください。
本パンフレットに記載のロゴ、商品名は株式会社椿本チエインまたはグループ会社の日本及びその他の国における商標又は登録商標です。

2021年10月1日発行 ©株式会社 椿本チエイン Bulletin No.21009